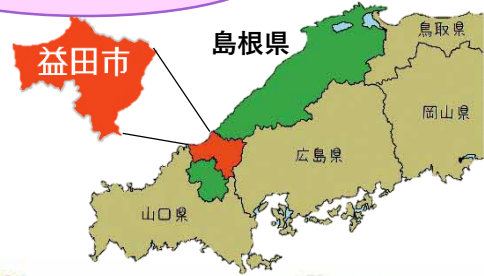




島根県益田市でぶどう農家をはじめませんか？



益田市のぶどう

益田市のぶどうは、人気の高い「デラウェア」を中心に生産されており、巨峰や加工用ブドウなどの栽培も行われています。また、新たな品種「シャインマスカット」の栽培も盛んです。近年ぶどうを主品目とした新規就農者も多く、県内有数のぶどう産地です。



「デラウェア」



「シャインマスカット」

就農までの流れ

※想定する体験・研修先：JAしまね西いわみぶどう部会

ステップ1

就農相談

まずは就農に関する疑問を相談し、自分のイメージを具体化していきましょう。

ステップ2

産業体験

1年間の体験を通じて、じっくりと自分に合う農業を探しましょう。

ステップ3

農業研修

自営就農に向けて必要な実践的知識・技術を身に付けましょう。

ステップ4

自営就農

いよいよ経営開始です。経営の早期安定を目指しましょう。

※各ステップごとに支援事業があります。詳細については下記QRコードからご覧ください。

先輩就農者の声



益田市で就農した森原さん

縁あって親戚の米農家で4年間アルバイトをし、その中で農業の楽しさを知って自分で経営したいと思うようになりました。ぶどうの空き農地を偶然見つけ、収支が良い品目であるということもあり、ぶどうでの就農を決意しました。地元先進農家さんの下で1年間の研修の後平成27年6月に就農。関係機関の協力も得ながら農地、設備を確保してきました。就農5年目の現在、夫婦で経営しながら、売り上げも1,000万円を超える見込みです。今後も引き続き安定した経営を目指していきます。

益田市 農林水産課 農業担い手支援センター
TEL:0856-31-0312



←益田市での就農支援
情報を掲載しています！

ぶどう栽培の就農モデル

研修や受入先での経験を経て、独立し自営就農を目指す方を支援します。

■果樹（ぶどう）での経営モデル

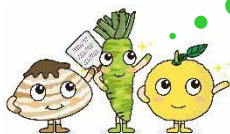
経営面積	110a（パイプハウス4棟：70a、トンネル1棟：20a、露地：20a）
所得	420万円
栽培品目	デラウェア（ハウス3棟）、シャインマスカット（ハウス等、トンネル1棟） 加工用ぶどう（露地）
年間総労働時間	4,500h（家族労働力2人+雇用）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
デラウェア （無加温）		∩	○	I ◎ II	C	■ ■ ■						
シャイン （無加温）		∩	○	◎ I II			■ ■ ■					
加工用				○		◎		C	■ ■ ■ ■			

∩被覆 ○発芽 I前期ジベレリン処理 ◎開花 II後期ジベレリン処理 C着色期 ■収穫

※就農5年後のモデルであり、所得を保障するものではありません。
※農業経営においては、天候等の気象条件や経営者の技術レベルによりこれらの値は変わります。

求める人材像



- ・ 益田市に移住し、ぶどう栽培での就農を目指す方
- ・ 本気で就農を目指し、家族などの周りの方の理解・協力を得られる方
- ・ 生活費とは別に300万円程度の自己資金を持っている方

移住・就農支援

就農支援

資金

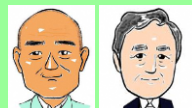
農業経営を開始するために必要な資金を長期、無利子で貸し付ける制度があります。

【青年等就農資金】
借入限度額：3,700万円
償還期限（うち据置期間）：
12年以内（5年以内）

農地

研修中や雇用で働きながら、地域の空き農地を紹介します。空き農地の確保をサポートチームで支援します。

私たちもサポートします！



島根県農業振興公社

施設（ハウス）

新規就農に必要な農機具・施設等の初期投資を補助する支援制度があります。（施設整備等費用の1/3以下を助成）

また、タイミング次第でハウスを借りられることもあります。

移住支援

住居

空き家バンク制度を創設し、空き家の情報提供を行っています。空き家バンクを活用した場合、改修費の支援があります。



周辺環境

- 【生活インフラ】
- ・各地域に公立小中学校あり
 - ・病院：市内に総合病院あり
- 【アクセス】
- ・広島まで高速バスで2時間30分
 - ・東京まで飛行機で1時間30分